

2025 つながるフェス

～佐渡プロジェクト～

Q. プロジェクトではどんなことを行うんですか？（メディア情報学科・2年生）



年に2回現地へ訪問し、夏には伝統芸能である鬼太鼓を各集落で学び、お祭りにて発表します。冬にはわらじを作り、地元のカフェでのメニュー作りを行っています。その他にも、インスタグラムでの発信などを行います。（社会マネジメント学科・3年生）



現地で地域の方と関わりながら行う体験的な活動や、イベントを通して首都圏の方とコミュニケーションを取りながら魅力を伝える活動、SNSでの発信などを行います。（子ども教育学科・3年生）

Q. このようなプロジェクトに参加したことがないため、1番最初に参加しやすいプロジェクトはありますか？（日本語日本文学科・1年生）



どのプロジェクトに参加するかは、各プロジェクトの活動報告を確認している
だけ、それぞれのプロジェクトが1年間何を行ったのか知れると、向いている
プロジェクトが分かるのではないかと思います！（社会マネジメント学科・3年生）



特定のプロジェクトというより、長期休みなどに現地での体験活動を公募で募
集していたりするので、そこに参加してみるのが良いんじゃないかなと思います！（子ども教育学科・3年生）

**Q. 1人で参加することに不安があるのですが、参加されている方はどのような方が
多いですか？（日本語日本文学科・1年生）**



私は2つのプロジェクトに参加していますが、どちらも1人で参加しました。興味があることは今のうちにどんどん挑戦して体験したい！と思い参加しましたが、今ではどちらのプロジェクトでも馴染むことが出来ており、現地の方々との交流も含めて全力で楽しんでいます 😊 (社会マネジメント学科・3年生)



友達と一緒にという学生もいれば、興味があって1人で参加するという学生も多くいます。(子ども教育学科・3年生)

Q. 参加することのメリットとデメリットはありましたか？

(日本語日本文学科・1年生)



メリットは3つあって、「プロジェクトのメンバーや連携教育推進課の職員さん、現地の方々など幅広い人間関係を築くことが出来たこと」、「大人になったら絶対にできない、相模女子大学のプロジェクトならではの経験が出来ること」、「何

よりも活動が楽しい！！」ことです！デメリットは、活動をする上でインスタグラム運用をしたり、定期的な提出物があったりすることです…。ですが、ちゃんと管理すれば大変と感じることはないかな～と思います。（社会マネジメント学科・3年生）

Q. 授業と被ってしまった場合、どうされましたか？ (日本語日本文学科・1年生)



現地での活動は夏休みや春休みなどの長期休みに行うことが多いです。しかし、どうしても授業と被ってしまう場合は公欠は利用できませんが、先生にプロジェクト活動に参加する旨を伝え欠席しています。（社会マネジメント学科・3年生）



授業を優先します。（子ども教育学科・3年生）

Q. 大学在学中にプロジェクトに加入したいと考えています。現地での活動に特に興味がありますが、コスト面が心配です。加入したきっかけや経緯を教えてほしいです。
(人間心理学科・1年生)



プロジェクトによっては、1つの活動ずつに参加費がかかる場合もありますし、年に一度1000円ほどの収集がある場合もあります。そこはプロジェクトによりますが、交通費は支給される場合が多いです！私は、この活動に参加したい！楽しそう！と思って加入了ので、コストのことは全く頭にありませんでした…！入ってからは、参加費が少し高く感じる面はありましたが、こんなに沢山の経験が出来てこの金額で行けるのはなかなかないと思います。大人になって同じことを経験しようと思ったら、より多額のコストと時間がかかります…。なので、私はコストの面を考えても加入して本当に良かったと思っています！（社会マネジメント学科・3年生）



多少の負担はありますが、大学や連携している地域が負担してくださったりするので、普通の旅行よりは圧倒的にお得に貴重な経験をすることができます。初めはプチ旅行のつもりで現地活動に参加したのですが、その地域や現地での体験がすごく魅力的で、もう一度訪問したいという思いをきっかけに加入了しました。（子ども教育学科・3年生）

**Q. プロジェクトに参加したことは就職活動に活かせますか？
(日本語日本文学科・1年生)**



まだ就活が始まっていないので確実には言えませんが、活動の継続や現地へ出向くことでの様々な経験、人間関係など色んな観点から就活で役立てる要素が多いのではないかと思っています。（社会マネジメント学科・3年生）

Q. 学業、アルバイト、プロジェクトの両立が難しく、来年からは就活も始まるので

どのように時間配分をしていたか教えていただきたいです。（人間心理学科・2年生）



学業もアルバイトもプロジェクトをする上では両立大変ですよね…。学業ではそこまで影響を感じていないのですが、アルバイトが忙しい時はそちらを優先することもあります。逆にアルバイト先にはプロジェクト活動があることを伝え、プロジェクトに専念する時もあります！就活については、もちろんそちらを最優先していただき、もし時間に余裕が出来たらまたプロジェクトに参加するでも全然大丈夫です（社会マネジメント学科・3年生）

Q. プロジェクトメンバーを増やす為に行って良かったなと思う取り組みやイベントなどあれば教えてください。（英語文化コミュニケーション学科・3年生）



毎年の1年生のオリエンテーションですね。そこでプロジェクト紹介をさせていただくのですが、それをきっかけに公募生(プロジェクトには加入せず、一部の活動だけ参加できる)として一緒に活動してくれる方もいます！（社会マネジメント

学科・3年生)

Q. プロジェクトで話を進める際に連絡を行っても返信がなく、話が進まないため一人で考えることがありました。そのような経験や、どのように対処すれば良いか教えてください。（健康栄養学科・2年生）



一度、連携教育推進課へ相談してみるのはどうでしょうか？また、そこからプロジェクト全員で対面のミーティングを行い、定期的に対面する形を取ってみると良いのではないかと私は思います！（社会マネジメント学科・3年生）